

■会長 中村 好孝 ■幹事 市川 孝幸 ■会場監督 小野田 勝宏
例 会 場 東京都町田市原町田3-2-9 TEL 042-724-3111(代)
〒194-0013 レンブラントホテル東京町田
事 務 局 相模原市南区相模大野3-14-10 第2足立ビル4F
〒252-0303 TEL 042-746-4108 FAX 042-746-5106

Vol.54

第2528回例会

No.17

令和6年12月10日

■会長の時間 今年の漢字

会長 中村 好孝

みなさん、こんにちは。本日は、今年を振り返りつつ「今年の漢字」についてお話ししたいと思います。

毎年、日本漢字能力検定協会が発表する「今年の漢字」は、その年の出来事や人々の感情を一字で表すものとして、多くの注目を集めています。今年は12月12日に京都の清水寺で発表される予定です。ちなみに、昨年の「今年の漢字」は覚えていますでしょうか？ 昨年は、定額減税やインボイス制度の導入、増税の議論が話題となり、「税」という文字が選ばれました。

過去を振り返ると、オリンピックが開催された2000年(シドニー)、2012年(ロンドン)、2016年(リオ)、そして2021年(東京)には、「金」という漢字が4回も選ばれています。一方で、2004年の新潟中越地震や、2018年の地震と豪雨の多かった年には、「災」という漢字が2回選ばれました。

今年を見てみると、この両方を象徴する出来事が多くありました。年初には能登半島で大きな地震が発生し、夏には豪雨による災害が各地で見られました。これを通じて、改めて自然災害への備えの重要性を実感した方も多いのではないのでしょうか。一方で、秋に行われたパリオリンピックでは、日本選手団が素晴らしい活躍を見せ、多くのメダルを獲得しました。その活躍は日本中に感動を与えてくれました。また、今年は紙幣が20年ぶりに新しくなったことも、「金」という文字に関連しているかもしれません。

こうした出来事を踏まえると、今年の漢字は一体どの文字になるのでしょうか。災害を振り返れば「災」、金メダルや成果、新紙幣を思えば「金」。どちらも今年の出来事をよく表しているように思います。また、物価高や猛暑で気温が高いといった出来事を表す「高」、SNS や社会の変化を象徴する「変」も、この一年をよく表す候補のように感じます。

皆さんにとっての「今年の一文字」は何でしょうか？ 発表を楽しみにしつつ、来年は明るい意味を持つ漢字が選ばれるような一年になることを願っています。

さて、本日もって、年内の例会場での例会は最後となります。今年一年、どうもありがとうございました。

■幹事報告

幹事 市川 孝幸

先週の総会は、ご協力をいただきましてありがとうございました。

本日は、卓話です。伊藤様 芥川様 よろしくお願います。

次回17日はクリスマス家族会です。

12月24日 31日は休会です。

クリスマス家族会の次は1月7日の例会となります。お間違えのないようお願いいたします。

国際ロータリー第2780地区 2027-2028 年度ガバナーノミニーが確定しました。

前田 長生 会長 横須賀 ロータークラブです。

■イニシエーションスピーチ

芥川 良



改めましてはじめまして。会長の中村さんよりご紹介いただきました10月より入会させていただきました芥川良と申します。

私の仕事につきまして職歴についてお話しいたします。30 半ばまでは住宅メーカーに勤務しておりました。昔の町田消防署の前にあった TBS 住宅展示場で長らく勤務をいたしました。34 歳の時に外資系生命保険会社に入社されて15 年勤めましたが時代の変化に伴い大手の乗り合い代理店に移りましてから現在 11 年となりました。

どんな仕事をしてきたのか数字でしかご説明できないため件数と保険料累計になってしまいますが、現在の会社で私が担当で続けている保有件数がおかげ様で 1,225 件、軒数が約 700 世帯となりました。保険料の累計は約 6 億 7,000 万円です。このスピーチがきっかけで確認しましたが、これまで前を向いてばかりいて過去の数字の確認をしたことがなく初めて見た数字であったため、この額に改めて身が引き締まる思いがいたしました。

乗合代理店に比べる保険募集人もかなり増えてきておりますが、最近話題になっているのが今までお申込みいただいたお客様情報を持ち出して新たな乗合代理店でその個人情報をもとに募集活動をしてしまうと「個人情報保護法」「不正競争防止法」に抵触し募集人、代理店が共に罰せられますよ。ということが問題になっています。そのため、生命保険協会も信用維持のため

めに新たに「認定代理店制度」というものを発足させました。御多分にもれず保険代理店業界でもコンプライアンスが強化されはじめています。

私の仕事も多くの皆さまと同じように「定年」がなく、私もまだまだ現役で仕事を継続するつもりですが、一度立ち止まってみたとき再確認する私の使命は「形がなく」「心配なことかどうかピンと来ず」「とりあえず今必要ない」という保険のわかりにくさを前提にお客様に対し「大切であることの気付きのきっかけをご提供すること」そして「お役に立てる存在であり続けること」だと確信しています。

最後に人生 100 年時代と言われておりますが、私の幼少期の頃の家族は比較的短命で今では弟と私だけになってしまいました。ですから私も 70 歳くらいまでは仕事をして、両親と同じ 70 歳半ばくらいまでの寿命なのかな。と日頃から思っておりましたが、ここ相模原南ロータリーには実際に 100 年時代を体現していらっしゃる黒河内先生もおられます。黒河内先生の輝くご存在感とスピーチを通じて、私ももしかしら 80 歳まで仕事ができると 90 歳くらいまでは元気でいられるんじゃないかな。そう思わせていただきました。思いは現実化すると言いますので、そう思うことの大切さに気付かせていただいた黒河内先生には改めて感謝いたします。

諸先輩の皆様のような社会に貢献する会員を目指してまいります。ご清聴ありがとうございました。

※紙面の都合上、お話の内容を一部抜粋して掲載させていただきました。

■イニシエーションスピーチ

伊藤 悠貴



現在(プロフィール)についてです。生年月日は昭和 63 年 7 月 30 日生まれの 36 歳です。学年でいうと昭和最後の年です。64 年の数日と平成元年の早生まれの同級生がいます。

次に職業は丸山幼稚園の園長です。今年の 4 月に就任いたしました。学歴は玉川学園に小学校から高校までの 12 年間お世話になりました。当会でも同じ出身の方がいらっしゃると思っています。是非そのお話も出来たらと思っています。そして、大学は東京未来大学へ入学しました。この大学は幼稚園教諭一種、保育士が所得できるので、選びました。今では後輩が頑張ってくれていて、どんどん偏差値があがっています。

次に家族構成です。妻の奈央子と 2 歳になる娘の立夏がいます。また、結婚前は父、母、そして弟には当会員の伊藤清明がいます。弟の妻と私の妻は同じ玉川学園の同級生でお互い玉川学園のおかげで結婚できたのかなと思っています。

所属団体は主に、姉妹法人の丸山教と神奈川県私立幼稚園連合会、川崎市幼稚園協会、登戸中部町会です。神奈川県幼稚園連合会では当会員の方にもいらっしゃる相模原幼稚園協会の方ともよく一緒にさせていただいております。

過去(今まで行ってきたこと)についてです。まずは丸山幼稚園のことをご説明させていただきます。昭和 24 年に祖父の伊藤等が個人率幼稚園として創立をし、後に宗教法人へ移行をいたします。教育方針は「誰とも仲良くいつでも元気」です。そして父の伊藤夏夫が平成 26 年に学校法人化をし、園舎を建て替え、平成 29 年に認定こども園へ移行をいたしました。理由としては東北大震災を経験し、園舎の耐震を見直したことがきっかけでした。そして、令和 6 年に 5 代目園長として私が就任しました。

次に幼稚園協会や町内会のことをご説明します。川崎市幼稚園協会では平成 30 年に理事として就任し、現在 7 年目となっています。登戸の町内会では事業副部長としてイベント等を主に担当しています。

プライベートの事ですが、結婚は平成 28 年 5 月 7 日にしました。披露宴には当会員の方にも元々ご縁がありまして、参列していただきました。そして、令和 4 年 8 月 5 日に長女が生まれ、今は子育ての日々に追われています。趣味もキャンプ・スニーカー・歴史・アニメとありますが、娘の大好きなアンパンマン特にグッズ集めに翻弄しています。また、元々飲み会が大好きな人間です。是非今後も皆さんと飲みニケーションもできたらと思っています。

未来(幼児教育やロータリーへの思い)についてです。まずは幼児教育についてですが、今回は幼稚園関係の大先輩からいらっしゃいますので、あまり語るとボロが出てしまいますので、簡単にご説明させていただきますが、やはり災害や犯罪、事故に対してより安全に子ども達が遊び、成長できる場の提供が急務だと思っています。また、少子化や共働きが増えている現代で、各ご家庭が求めている教育をしっかり提供し、どんな家庭環境でも子ども達が楽しく、

(裏面につづく)

今週の情報	本日のプログラム	クリスマス家族会
	次会のプログラム	1月7日：慶祝・卓話 (※12月24日、31日は休会)
	近隣クラブ例会情報等	

